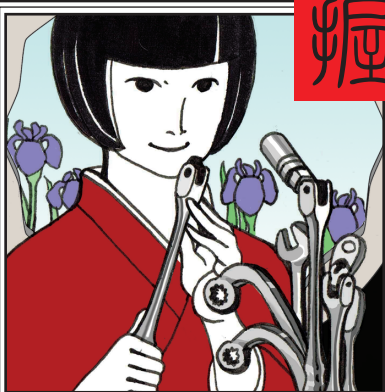


利きネプロスのお作法・スピannahハンドル編

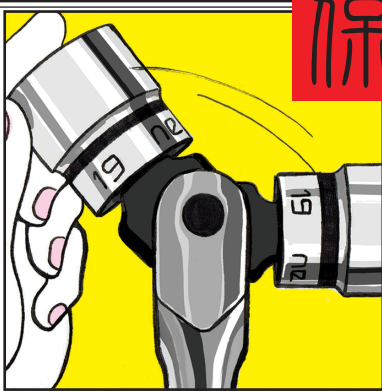
握



把握〔にぎる〕

手の中ですんなり伸びるハンドルのフォルムに見とれ時を忘れて
まるで太陽に向かう植物の茎のようにすんなりと伸びやかなフォルムは、どこまでもシンプルでそれ故に決して見飽きない美しさ。握ってみれば絶妙の太さで頼もしく手のひらに収まります。大ききの割に扱いやすい重さなのは、ネプロスラチェットと同じくグリッパが中空構造だから。眺めているうちに花と合わせて見たくなりそうです。
・工具生け花、やつてみませんか？

保



保持〔たもつ〕

表面を眺めただけでは分からない
縁の下から秘密のサポート
早速ソケットをつけてみましょう。ヘッド部の動きの滑らかさを楽しむうちにふと不思議に思うのは、これだけ自由に動くのに角度を決めたらピシッと止まるのはなぜ？ということ。ヘッドを保持する樹脂パッドが自由な動きと適度な保持力を支えているのです。シンプルなフォルムの中には知恵と技術が詰まっています。
・目立たないところからいつもお支えしております！

回



回転〔まわす〕

あとちよつともう少しだけけど回らない
そんな場面をさらっていきます
くるくると軽やかな早回しからぐいつと力を込める本締めまで、こちらの期待に応えてくれるのは、握りが太く力の入れやすい構造だから。全長が長いのもまた大きな力を的確にかけてくれる要因です。ラチェットハンドルでは歯が立たなかつた固く締まつたボルトも、最後の一押し、とばかり頑張つて緩めてくれます。
・ラチェットの守護神などという人がいるのも分かりますね

危



安全〔だいじょうぶ〕

ただ単に丈夫なだけではありません
そのたおやかさも強さのあらわれ
大きな力をかけやすい工具は実は破損と隣り合わせ。ネプロスのスピannahハンドルの流線形フォルムは適度なしなりを生むため、作業中オーバートルクに気付きやすいという利点もあります。また、万一限界を超える力をかけてしまった時は、取り換えのきくヘッド部分だけが壊れるように設計されているため、本体は未長く使っていただけなのです。
・これからはずつとネプロスとお付き合いくださいな

